

県政市政報告会

式次第

1. 開会あいさつ
2. 主催者あいさつ
3. 出席議員の紹介
4. 県政報告
5. 市政報告（3月議会の概要、一般質問の概要）
6. 意見交換（県政・市政に対する要望など）
7. 閉会あいさつ

皆様方の声を県政、
市政に届けます！



吉村尚久県議



大塚正俊市議



千木良孝之市議



須賀要子市議



木佐貫佳子市議

5. 市政報告；令和6年3月議会の概要

(1) 令和5年度一般会計補正予算(第8号)

補正額 △6億4万円(補正後予算額504億3,922万円)

《新規・拡充事業(抜粋)》

□ 南部小学校施設長寿命化改良事業； 1億920万円

- ・ 東側校舎の長寿命化改良工事を実施(令和5~7年度)
- ・ 今年度は3階部分を工事



□ 中学校施設空調改修事業 ；3,825万円

- ・ 城北中学校の空調設備の更新
- ・ 北校舎と管理棟



(2) 令和6年度一般会計予算; 予算額459億3,617万円 (前年度比+26億8,164万円、+6.2%)

《新規・拡充事業（抜粋）》

□ 保育士・幼稚園教諭就職応援金；250万円

- ・ 新採用及び中途採用保育士・幼稚園教諭に対して、就職応援金を10万円給付
- ・ 奨学金の返還支援を受けない対象者について、就労3年継続時に20万円を給付（拡充）



□ こども誰でも通園制度試行事業；1,191万円

- ・ 定員に空きのある保育所等（6園程度）において、保護者の就労要件を問わずに未就園児（6ヶ月～2才）を預かる通園制度を試行実施
- ・ 料金200円/時間、利用上限10時間/月



□子ども医療費助成事業；3億6,988円

- ・未就学児及び小中学生までを対象に実施している子ども医療費助成（一部自己負担あり）の対象者を令和6年度から高校生等まで拡大し、子育て世帯の更なる負担軽減を図る。

<令和6年3月までの制度>

区分	入院	通院
未就学児	○	○
小中学生	○	○
高校生等	—	—

<令和6年4月以降の制度>

区分	入院	通院
未就学児	○	○
小中学生	○	○
高校生等	○	○



【自己負担金について】

<令和6年3月までの制度>

区分	入院	通院
未就学児	なし	なし
小中学生	なし	あり
高校生等	—	—

<令和6年4月以降の制度>

区分	入院	通院
未就学児	なし	なし
小中学生	なし	あり
高校生等	なし	あり

小中学生及び高校生等の通院については、1医療機関ごとに4日目までは1日あたり最大500円の一部自己負担金が必要。5日目以降は不要。

□ 予防接種事業；3億2,609万円

- ・ 予防接種法に基づく対象者へ、医療機関での個別接種にて定期予防接種を実施する。
- ・ 令和6年度より50歳以上を対象に帯状疱疹の任意予防接種費用の一部を助成（生ワクチン5,000円×1回、不活性ワクチン10,000円×2回）

帯状ほうしんワクチン		
	生ワクチン	不活性ワクチン
接種回数	1回	2回
予防期間	約5年間	9年以上
予防効果	50～60%	90%以上
料 金	1万円程度 × 1回	2万円程度 × 2回



□妊婦乳児健診事業；403万円

- ・令和6年度から産後ケア事業の対象者を「生後4か月未満」から「生後1年未満」に拡大
- ・デイサービス型及び宿泊型に加え、訪問型（利用時間は2時間、双子など多胎児の場合は3時間、自己負担額は1回につき1,000円）を実施する。利用の上限回数は、宿泊型、デイサービス型、訪問型をあわせて7回まで



- ・令和6年度から近隣に産婦人科医療機関のない妊産婦（20km以上）の健診や出産に要する交通費（1回「1往復」1,000円を最大17回まで、タクシー利用1回12,000円を上限として最大2回まで）と宿泊費（1泊5,000円を上限として最大5日分）を補助する。



□脱炭素社会推進事業；8,787万円

- ・ 2050年脱炭素社会の実現を目指し、市民・事業者を対象に太陽光発電設備や蓄電池の設置、EV自動車の導入に対する補助を行う。
- ・ 令和6年度から省エネZEH住宅の建築・取得に対する補助（85万円/戸）を行う。



□電気式生ごみ処理機購入費補助金事業；150万円

- ・ 電気式生ごみ処理機の購入に係る費用を補助する。
 - ・ 補助率1/2（上限3万円）
- 電気式生ごみ処理機の原理

	乾燥式	バイオ式	ハイブリッド式
原理	ヒーター等の熱源や風で水分を蒸発させて乾燥し、減量・減容する。	微生物の働きで生ごみを水と炭酸ガスに分解し、減量・減容させる。	乾燥機能と微生物を利用し、生ごみを減量・減容させる。
主な構造	<p>ヒーター かくはん羽根</p>	<p>かくはん羽根 基材 (バイオチップ) ヒーター</p>	<p>かくはん羽根 基材 (バイオチップ) ヒーター</p>



□空き家バンク登録推進・改修補助金事業；1,700万円

- ・令和6年度から空き家バンクの補助金対象地域を旧下毛地域のみから市内全域へ拡大
- ・登録推進補助金（家財処分）；対象経費の10/10（補助上限10万円）
- ・改修補助金（居住誘導区域内・旧下毛地域）；対象経費の1/2（補助上限50万円）
- ・改修補助金（居住誘導区域外）；対象経費の1/2（補助上限30万円）

【空き家所有者】			現行	変更後
家財処分	旧中津地域	居住誘導区域内	×	100
		居住誘導区域外	×	100
	旧下毛地域		100	100
改修補助	旧中津地域	居住誘導区域内	×	500
		居住誘導区域外	×	300
	旧下毛地域		500	500
【空き家移住者】				
改修補助	旧中津地域	居住誘導区域内	×	500
		居住誘導区域外	×	300
	旧下毛地域		500	500

□城下町まち並み保全・魅力創出事業；700万円

- ・城下町のまち並み保全やにぎわいの創出を図るため建物改修経費の1/2を補助する。
- ・補助上限：店舗等への改修 200万円、宿泊施設への改修 300万円

【整備イメージ】



京町のチョコレート屋



三ノ丁にあるカフェ

□宮永角木線街路事業；1億2,780万円

- ・不動産鑑定、道路改築工事、道路側溝工事、用地取得、建物等補償
- ・令和8年度完成予定

□仮設ポンプ整備事業；1,700万円

- ・豪雨時の浸水被害対策として既設の仮設ポンプの排水能力増強を行う。
- ・新大塚、堀川、三ノ丁、本耶馬溪町多志田

□排水設備整備事業；9,622万円

- ・豪雨時の浸水被害対策として可搬式排水ポンプ及び運搬用のトラックの購入を行う。
- ・可搬式排水ポンプ（15 t /分） 2台、運搬用トラック 1台



可搬式排水ポンプ
(安曇野市)

□新給食共同調理場整備事業；3,565万円

- ・老朽化している市内4か所の共同調理場を集約して新たに建設する。
- ・事業年度：令和4年度～令和9年度（予定）
- ・事業費；約42億3000万円　・食数7,100食
- ・建設場所；永添公共用地（サッカー場付近）
- ・令和6年度：発注支援委託、地質調査委託



老朽化している？三光共同調理場H13年建設（築23年）

※決議第3号 議第11号 令和6年度中津市一般会計予算の学校給食運営事業の新共同調理場整備事業（発注支援委託、地質調査委託）について、議会に対して整備の必要性の是非を論議できうる情報の提供と説明責任を果たすことを求める附帯決議

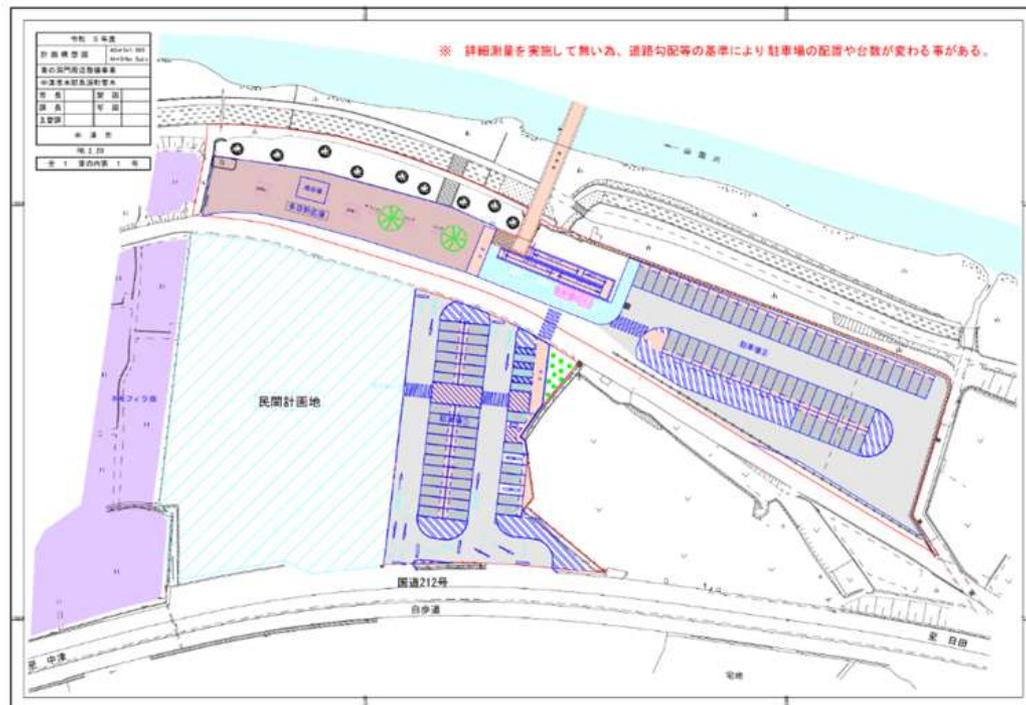
参考：最終調整した2案

	食数（教職員含む）	施設整備費	施設整備後15年を見通した 修繕含む維持管理コスト	経費合計
新共同調理場と第一共同調理場の2施設案	【新共同調理場】 4,000食 【第一共同調理場】 3,100食	【新共同調理場】 26.4億円	【新共同調理場】 33.4億円 【第一共同調理場】 36.5億円	96.3億円
第一共同調理場も統合する新共同調理場案	7,100食	42.3億円	50.3億円	92.6億円

(3) 財産の取得

- 青の洞門周辺整備事業（駐車場、視点場、トイレ整備）の用地として、旧洞門レストハウスの用地の一部を取得
- 取得価格；55,773,931円
- 購入面積；7,052m²
- 地権者；1名

※決議第2号 議題40号財産の取得（青の洞門周辺整備事業）について、整備計画を再検討することを求める附帯決議



整備イメージ図

5. 市政報告; 3月議会の一般質問の概要

【大塚 正俊 議員】

1. し尿汲み取り料金の適正化に向けて

- ①市直営から許可制に至った経過
- ②手数料の改定と徴収実績
- ③市が手数料を定めるのは違法では
- ④し尿汲み取り料金の適正化
- ⑤旧下毛と旧中津市の汲み取り料金の是正に向けて



2. 待ったなしの人口減少対策

- ①人口問題研究所の将来推計人口の分析結果と中津市の課題は
- ②特別委員会の提言以降の取組み
- ③令和6年度当初予算における新規、拡充された予算
- ④提言を踏まえた今後の展開

【千木良 孝之 議員】

1. 防災対策について

- ①耐震改修促進法の取組み
- ②津波・液状化の対応
- ③避難所対策

2. 飼い主のいない猫について

- ①市への苦情状況
- ②個体を減らす取組み

3. 環境美化の取組みについて

- ①放置自転車・ごみのポイ捨て





【須賀 要子 議員】

1. 旧下毛地域の活性化を目指して

- ①過去5年の旧下毛地区への企業誘致の現状
- ②課題と取り組んできたこと
- ③中津日田高規格道路の進捗状況と今後の見込み
- ④山国町、耶馬溪町に一次産業と六次産業の拠点としての食品関係の企業誘致を

2. ウェルビーイングな公園や公共施設利用を目指して

- ①市内の機能別公園数
- ②公園利用者からの声
- ③ダイハツ九州スポーツパーク内の防災機能について
- ④ドッグランと防災機能の拡充を
- ⑤山国町、耶馬溪町の公民館、コミュニティセンターの施設利用条件の緩和を

3. ごみ減量はできるのか

- ①ごみ袋有料化前後のごみ収集量の推移
- ②現状のごみ収集量に対する市の評価
- ③生ごみキエーロの申し込み状況と評価
- ④事業ごみや給食の生ごみ(食品残渣)を山国たい肥センターで堆肥化を
- ⑤ごみ袋有料化と事業ごみ料金改定によるごみ減量の効果
- ⑥ごみ袋料金見直しの検討を

【木佐貫 佳子 議員】



1. 「安心して通える」「働きたい」と思える学校環境をめざして

- ①この1年を振り返った教育長のとらえは
- ②4月からの教員配置について
- ③教室環境の改善(ホワイトボードの設置について)

2. 高齢者が「安心して暮らせる」と感じられるまちづくりをめざして

- ①ごみ出しの支援について

3. 「文化薫るまち中津」をめざして

- ①市民がより利用しやすいホールにならないか
- ②文化振興条例の制定について

ご清聴ありがとうございました。